

平成 30 年 9 月 27 日

「台湾金融カード」決済の取り扱い開始について  
～ インバウンドによる国内消費拡大への取り組み ～

九州カード株式会社

九州カード株式会社（本社：福岡市、代表取締役社長：小石原 冽、以下「九州カード」）と J ペイメントサービス株式会社（本社：福岡市、代表取締役社長：大原 雅彦、以下「J ペイメント」）は、インバウンド対応の強化のため、台湾金融カード<sup>注1</sup> 決済の取り扱いを開始いたします。第一弾として、平成 30 年 10 月 1 日から福岡市博多区の商業施設「キャナルシティ博多」で取り扱いを開始いたします。

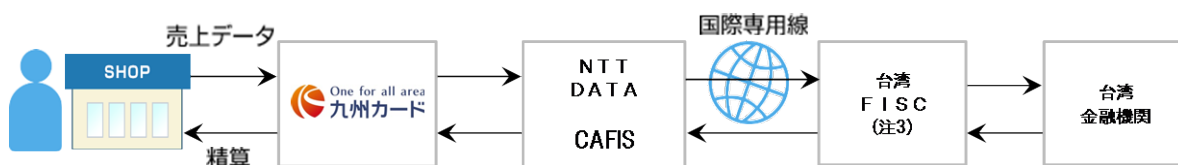
注 1：台湾金融カード … 台湾の金融機関が発行するキャッシュカード（約 9,000 万枚）。このうち、大手 22 行が発行する約 5,500 万枚のキャッシュカードが日本で利用可能。

2017 年の訪日台湾人観光客は 450 万人を越え、日本国内での消費額は約 5,700 億円となり、今後訪日客数、消費額とも更に増加する見通しです。台湾金融カードによるショッピングは、2016 年には台湾国内において約 8,800 億元（約 3 兆 2,000 億円）が取り扱われており、このカードが日本国内の加盟店で利用可能となることで、訪日台湾人観光客の決済の利便性が向上し、消費行動が促進されることが期待されます。既に取り扱いを開始している中国銀聯カード、韓国ローカルカード<sup>注2</sup>の決済と併せ、台湾金融カード取扱加盟店を拡大することで、アジアからの訪日観光客による国内消費拡大や地域活性化につなげて参ります。

九州カードと J ペイメントは、これからもさまざまな決済サービスの拡充に努めるとともに、インバウンド対応及び地方創生に、積極的に取り組みます。

注 2：韓国ローカルカード … 韓国のカード会社が発行する、国際ブランドの付いていないカード。現在、日本国内の約 24,000 店舗で利用可能。

<概要図>



注 3：台湾 FISC … 台湾金融機関の国際接続ゲートウェイを運営するシステム事業者

<アクセプタンスマーク>



台湾金融カードの取り扱いが可能な加盟店には、本アクセプタンスマークを店頭に貼付します。

<本件に関するお問合せ先>

九州カード株式会社 企画部 中原 TEL 092-452-4570